

## 「炎症性腸疾患合併症とリスク因子の解析」に関する研究

### 1. 研究の対象

2012年1月～2014年12月に当院へ炎症性腸疾患（潰瘍性大腸炎・クローン病）およびC型肝炎・原発性胆汁性肝硬変・原発性硬化性胆管炎で通院された方

### 2. 研究目的・方法

炎症性腸疾患治療とC型肝炎、ニューモシスチス肺炎、発がん、胆管病変の合併について検討を行います。

2015年4月1日から2018年3月31日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテ情報：性別、年齢、疾患発症時期、重症度、治療内容、予後情報 等  
当機関における該当人数など、個人を特定できる個人情報には削除のうえ、上述の情報のみをのこしたデータを用います。

### 4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

### 5. 研究組織

研究責任者

関西医科大学附属枚方病院 消化器肝臓内科 教授 岡崎和一

既存試料・情報の提供のみを行う機関

厚生労働省科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」  
班参加施設 88 施設

「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」班公式ホームページ <http://ibd-japan.org/>

### 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

防衛医大病院 消化器内科 電話:04-2995-1511

担当者氏名： 穂苺量太（責任医師、消化器内科教授）  
高本俊介、渡辺知佳子、東山正明（分担医師）

研究責任者：

防衛医大病院 消化器内科 教授 穂苺量太

研究代表者：

関西医科大学附属枚方病院 消化器肝臓内科 教授 岡崎和一